



- ・パソコン、ゲーム機用のトラックボール以外の用途には使用しないでください。
- ・本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- ・1ヶ月以上トラックボールを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
- ・本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

EX-G ワイヤレス トラックボール M-XT2DR シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム EX-G ワイヤレス トラックボール "M-XT2DR" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは "M-XT2DR" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったら、大切に保管しておいてください。

※このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-XT2DR" シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■ 絵表示の意味

警告



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。

注意



この表示の注意事項を守らないと、火災やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えることがあります。

○ 「してはいけない」ことを示します。



「しなければならないこと」を示します。

○ 「注意していただきたいこと」を記載しています。



「お願いしたいこと」や「参考にさせていただいたこと」を記載しています。

△ けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。



本製品は水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、トラックボールから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

△ 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、トラックボールから電池を取り出してください。その後で、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、トラックボールから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

△ 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、トラックボールから電池を取り出してください。その後で、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。



雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

警告

本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。

万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、トラックボールから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。

故障時の保証の対象外となります。

本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

レシーバーユニットはぬめた手で抜き差しあしないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

レシーバーユニットは、お子様が誤って飲み込んじゃう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

● ① トラックボール本体 1 個
● ② レシーバーユニット 1 個
● ③ 電池 1 本
● ④ ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

注意

本製品を次のようなところには置かないでください。

- ・日のあたる自動車内、直射日光のあるところ、
- ・暖房器具の周辺など高温になるところ、
- ・多湿なところ、結露をおこすところ、
- ・平坦でないところ、振動が発生するところ、
- ・マグネットの近くなどの磁場が発生するところ、
- ・ほこりの多いところ

本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。

雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。



- ・パソコン、ゲーム機用のトラックボール以外の用途には使用しないでください。
- ・本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- ・1ヶ月以上トラックボールを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
- ・本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

注意

① 本製品には単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用してください。

② 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

① シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、与干渉距離は10mです。

2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth[®]、IEEE802.11b/11g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。

● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局[®]」が運用されていないか確認してください。

● 万一、本製品と「他の無線局[®]」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

*「他の無線局[®]」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告

● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。

● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。

● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式トラックボールを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にトラックボール本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。

* 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

● 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。

● 故障時の保証の対象外となります。

● 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

● レシーバーユニットはぬめた手で抜き差しあしないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

● レシーバーユニットは、お子様が誤って飲み込んじゃう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

● ① トラックボール本体 1 個
● ② レシーバーユニット 1 個
● ③ 電池 1 本
● ④ ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

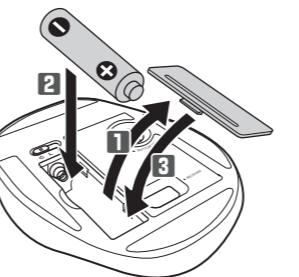
パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

● ① トラックボール本体 1 個
● ② レシーバーユニット 1 個
● ③ 電池 1 本
● ④ ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

トラックボールの使用方法

Step 1 電池を入れる



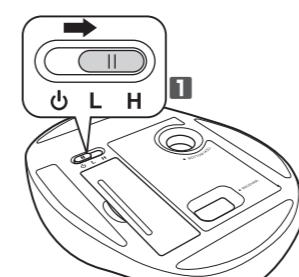
1 電池カバーを取り外します。

① 電池のプラス+とマイナス-の向きを正しく入れてください。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。

② 電池を交換するときは
③ 側から電池を取り出し、新しい電池に交換します。

Step 2 電源をオンにする



1 動作モード選択スイッチをH(ハイスピードモード)またはL(ロー エナジーモード)の位置にスライドさせます。

① ハイスピードモードになるとボールを速く動かした際の追従性が高くなります。チルトホイールの周囲が一定時間赤色に点灯します。

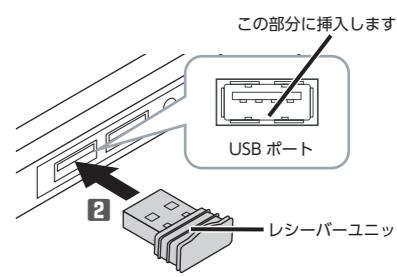
※電池残量が少ないときは、一定時間赤色に点滅します。

② トラックボールの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチがONの状態で操作せずに一定時間経過すると、トラックボールが自動的に省電力モードに移行します。

ボールを動かすと省電力モードから復帰します。

※省電力モードから復帰後2~3秒間はトラックボール操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する



1 パソコンを起動します。

パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 レシーバーユニットをパソコンのUSBポートに挿します。

- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USBコネクターの端子部には触れないでください。

3 ドライバが自動的にインストールされ、トラックボールが使用できるようになります。

- 弊社Webサイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになります。高速スクロール機能が使用できるようになります。Windows[®]ではチルトホイールで左右方向のスクロールが使用できるようになります。
- Macintoshでは「進む」ボタン/「戻る」ボタンが使用できるようになります。「左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する」(裏面)にお進みください。

ポインターの速度を変更するには

■ Windows[®]の場合

1 「マウス」のプロパティを表示します。

• Windows[®]8.1、Windows[®]RT 8.1の場合

1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、「[コン]トロールパネル」→「[ハードウェアとサウンド]」の順に選択し、「[デバイスとプリンター]」内の「[マウス]」をクリックします。

• Windows[®]7の場合

1. 「[スタート]」ボタンをクリックし、「[コントロールパネル]」→「[ハードウェアとサウンド]」の順に選択し、「[デバイスとプリンター]」内の「[マウス]」をクリックします。

• Windows Vista[®]の場合

1. 「[スタート]」ボタンをクリックし、「[コントロールパネル]」→「[ハードウェアとサウンド]」の順に選択し、「[マウス]」をクリックします。

2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。

■ Macintosh の場合

1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。

「マウス」設定画面が起動します。



2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。



「スクロールの方向: ナチュラル」のチェックははずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

3 「ポインターの速度を選択する」のスライドバーでポインターの移動速度を調整します。



●

レシーバーユニットを取り外す場合

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用するには、エレコム マウスアシスタントをインストールする必要があります。

エレコム マウスアシスタント入手する

エレコム マウスアシスタント入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードしてください。

<http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/>

* Windows® RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版をインストールする

インストールする前に...

- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「Step3 パソコンに接続する」(表面)を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザー アカウントでログオンしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

* 以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 ダウンロードした「mouse_driver_xxxx.exe」をダブルクリックします。



* ドライバのバージョンによりファイル名が異なる場合があります。

2 インストーラーが起動します。

【】 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「[はい]」または「[続行]」をクリックします。

3 ドロップボックスで「日本語」を選択して、「OK」をクリックします。

